

イザイ生誕 160 年記念
日本イザイ協会特別企画 第 1 弾

向山佳絵子 + 伊藤悠貴チェロ DUO リサイタル

Eugène Ysaÿe 160 ans



Kaeko Mukoyama

向山 佳絵子

©大塚道治



Yuki Ito

伊藤 悠貴

©Paul Duxfield

Programme

Bach : Suite for Cello Solo No.5

バッハ : 無伴奏チェロ組曲第 5 番 c moll

Ysaÿe : Cello Solo Sonata op.28

イザイ : 無伴奏チェロソナタ c moll

Barriere : Sonata for 2 Cellos

バリエール : 2 本のチェロソナタ G dur

Popper : Suite op.16 for 2 Cellos

ポッパー : 組曲 作品 16 より

Paganini : Mose-Fantasia for 2 Cello

パガニーニ : モーゼ幻想曲

2017 年

12 月 9 日

19:00 開場
19:30 開演

SAT

かつしかシンフォニーヒルズ
アイリスホール

YSAÿE
日本イザイ協会

主催 : 日本イザイ協会
後援 : 在日ベルギー大使館
日本チェロ協会



入場料金 一般 3000 円 学生 2500 円 チケット送料無料

問合せ : 090-74674051

・Pコード : 782835

FAX での申込み受付 : 093-741-1002
日本イザイ協会

・興行コード : 1733088

pia.jp/t
チケットぴあ
0570-02-9999

“

第10回カサド国際チェロ・コンクール優勝以来、ソロ室内楽多岐にわたる活躍は常に話題を集め、演奏活動30周年を迎える向山佳絵子の
バッハ無伴奏組曲第5番。

第17回ブラームス国際コンクールで優勝以来、ロンドン拠点に活躍めざましい伊藤悠貴による
イザイ無伴奏ソナタ。

コンサート後半は、名手バリエール、ポッパー、バガニーニの作品を、師匠ダヴィド・ゲリンガスから受け継いだ二人がスケールの大きな、鮮やかな音色で夢の協演を繰りひろげる。

チェロという楽器の未来に可能性をもたらしたバッハ、20世紀にバッハと同じ役割を果たしたイザイ。

バッハとイザイのチェロ無伴奏のうち同じ調性「ハ短調」を持つ2曲を選び、バッハが組曲第5番の演奏で調弦を変えるよう欲した理由。

そしてイザイがバッハに感化されて「ハ短調」で追究し描いた世界、作曲家は調性をどう選ぶか、「作品」のキャラクターと調性の関係、調性の持つ色あいや印象など……。

和やかなトークや解説ノートのなかで、数々の疑問にも触れていきます。これは本当に聞き逃せません。

Cellists

向山 佳絵子 *Kaeko Mukoyama*



東京生まれ。松波恵子、堀江泰氏、レーヌ・フラショー、毛利伯郎の各氏に師事。1985年、第54回日本音楽コンクール第1位入賞。東京芸術大学を経て90年、ドイツ・リュール国立音楽大学に留学し、ダヴィド・ゲリンガスに師事。同年、第10回カサド国際チェロ・コンクール第1位入賞。88年、第3回アリオン賞審査委員奨励賞受賞。92年、第2回出光音楽賞受賞。東京芸術大学非常勤講師として後進の指導を務める傍ら、2013年7月から2017年6月までNHK交響楽団首席チェロ奏者に就任。日本を代表する実力派チェリスト。

WEB：<https://kaekomukoyama.jimdo.com/profile-1/>

伊藤 悠貴 *Yuki Ito*



平成元年東京出身、15歳で渡英。21歳でブラームス国際コンクールおよび、英国の最高峰ウィンザー祝祭国際弦楽コンクールで日本人初優勝、現在最も注目を集める若手チェリストの一人。ロンドンを拠点に欧州、北米、アジア、アフリカ各国から公演・音楽祭に招かれ、献呈作品の世界初演も多数行う等、国際舞台での活躍を続けている。王立音楽大学首席卒業。倉田澄子、A. ボヤルスキー、D. ゲリンガス各氏に師事。現在指揮者としても活動中。チャンネル・アーティスト。

WEB：<https://www.yukiitocello.com>